

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 <修士課程>

英語英文学専攻 (専門科目) 外国人特別選抜

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

I. Translate the underlined parts ① and ② into Japanese. (20 points)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(Charles Grinnel Cleaver, "Fiction and the Popular Imagination," *Japanese and Americans: Cultural Parallels and Paradoxes*, p. 124 より)

II. Translate the underlined part into English. (20 points)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(『サピエンス全史』の著者で歴史家のユヴァル・ノア・ハラリ氏インタビュー
「なぜフェイクは広がる？サピエンス全史の著者 情報で読みとく」NHK NEWS WEB,
2024年12月26日. <https://www3.nhk.or.jp/news/html/20241226/k10014678491000.html> より)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 修士課程 >

英語英文学専攻 (専門科目) 外国人特別選抜

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

III. Choose three of the following items and explain them in English. For one of the three items, you should write at least one page. For the other two, write a few lines each. (60 points)

- (1) ethnolinguistic identity
- (2) media ownership
- (3) misinformation and disinformation
- (4) multiple negation
- (5) satire
- (6) Tok Pisin
- (7) Twitter revolution
- (8) William Labov

問題Ⅲについては、英文学、英語学、現代社会とジャーナリズムの3分野から選択します。

その期の志願者が選択した分野の問題のみを公開しています。

| |
|------|
| 受験番号 |
| |

◎次の分野I～IVの十五問のうちから、一分野以上にわたり五問を選び、解答しなさい。

○解答用紙は、一問ずつ別紙を用いて下さい。

○解答用紙冒頭の□内に、次の例のように、分野番号と問題番号を記す下さい。

(例) □ II⑤

分野I

- ① 記紀歌譜について知るところを述べなさい。
- ② 次の『古今和歌集』(巻第十一恋歌一)の歌について、現代語訳を示し、技法や用いられている言葉などについて解説しなさい。
題しづくす 鳴くやさ月のあやめ草あやめもしらぬ恋をするかな
ほじくがす
- ③ 御伽草子(室町物語)の中の異類物の作品について知るところを述べなさい。
- ④ 江戸時代の出版について知るところを述べなさい。

分野II

- ⑤ 明治期の近代小説で用いられた雅文体とはどのような文体か、わかりやすく説明しなさい。
- ⑥ 志賀直哉について知るところを述べなさい。
- ⑦ 谷川俊太郎について知るところを述べなさい。
- ⑧ 近代～現代の文学作品(小説、詩歌、戯曲など、ジャンルを問わない)の中から、実際に起きた事件に取材したものをつけ挙げ、その作品について説明しなさい。

分野III

- ⑨ 「上代特殊假名遣」とは何か、説明しなさい。
- ⑩ 動詞の「命令形」の歴史について、語尾に注目しながら説明しなさい。
- ⑪ 「清音・濁音」と「有聲音・無聲音」との関係を述べなさい。
- ⑫ 促属節にはどのような種類があり、それそれぞれどのような働きをしているか、具体例を挙げながら説明しなさい。

分野IV

- ⑬ OPIとDLAについて共通点と相違点を説明しなさい。
- ⑭ コミュニケタイプアプローチで使われるロールプレイについて説明しなさい。
- ⑮ スピーチアコモデーションについて具体例を示しつつ説明しなさい。

訂正

分野Ⅰの②の問題文中の和歌は正しくは次の通りです。

ほへへわす鳴くやう月のあやめ草あやめむしらぬ夜するかな

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 修士課程 >

日本語日本文学専攻 (外国語 (英語))

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

以下の文章は、文化庁が日本文化を海外に発信するための記事「Experience Kabuki in All its Glory: A Beginner's Guide」である。これを読んで、後の【問1】から【問5】に答えなさい。(出典:ウェブサイト『JAPAN CULTURAL EXPO 2.0』の一節を改変した)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

中略

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

【問1】 下線①を日本語に訳しなさい。

【問2】 下線②「This makeup style」について、化粧や衣装の色遣いはどんな意味があるのか、日本語で簡潔に説明しなさい。

【問3】 下線③「The *kabuki* stage」について、歌舞伎の舞台にある特別な装置を二つ日本語で簡潔に説明しなさい。

【問4】 下線④を日本語に訳しなさい。

【問5】 下線⑤の「Single-act tickets」は、長所と短所がある。それぞれ一つずつ日本語で例示しなさい。

以上

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 修士課程 >

哲学専攻 (専門科目)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

| |
|------|
| 受験番号 |
| |

次の問題（1）～（6）の中から一問選択して1200字程度で答えなさい。なお、選択した問題番号を解答の冒頭に記すこと。

- (1) アリストテレスの「質料」「形相」概念について論じなさい。
- (2) 芸術作品における感覚的な要素と作品全体の意味との関係について具体例を挙げて論じなさい。
- (3) 無常観の日本における受容の特質について論じなさい。
- (4) 宗教的包括主義について論じなさい。
- (5) 実存思想における不安について論じなさい。
- (6) 動物の権利について哲学的議論を踏まえて論じなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 修士課程 >

哲学専攻 (外国語(英語))

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

(問題) 以下の英文は、幸運な巡り合わせによって多年に亘る極貧生活に終止符を打った或る文士の述懐です。

全体を日本語に翻訳しなさい。解答は解答用紙に記入してください。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(George Gissing, *The Private Papers of Henry Ryecroft*, The Project Gutenberg eBook, Spring I.)

| |
|------|
| 受験番号 |
|------|

別紙I・II・III・IVのうち一題を選び、間に答えない。

一 最近読んだ学術論文または学術書を一つ挙げ、その概要と所感を簡明に記しながら。

（解答用紙の使い方についての注意）

- 一の解答は、一枚目の解答用紙から書きはじめるといふ。
- 二の解答は、必ず一の解答とは用紙を换了して解答用紙の裏面から書きはじめるといふ。
- 余分の解答用紙は、下書き用に使ってよい。

| |
|------|
| 受験番号 |
|------|

I 次の史料は、A『続日本紀』天平宝字八年(七六四)十二月乙亥条坂上大養伝、B『日本後紀』弘仁二年(八一)五月丙辰条坂上田村麻呂伝である。これらを読んで、後の間に答えなさい。(なお、文字は通用字体に改めてある。)

A 大和守正四位上坂上忌寸大養①卒、右衛士大尉外從五位下大国之子也、^a小以武才見称、聖武皇帝登祚、寵之厚焉、天平八年、授外從五位下、廿年、至從四位下左衛士督、勝宝八歳、^b聖武皇帝崩、以久沐恩渥、乞守山陵、天皇嘉之、授正四位上、本官如故、九歳、為兼造東大寺長官、特賜②食封百戸、宝字元年、任攝磨守、尋遷大和守、卒時年八十三、

B 大納言正三位兼右近衛大將兵部卿坂上大宿③田村麻呂④正四位上大養之孫、從三位刈田麻呂之子也、其先④阿智使主、後漢靈帝之曾孫也、漢祚遷魏、避國幣方、^c畠田天皇之代、率部落内附、家世尚武、調鷹相馬、子孫伝業、相次不絶、田村麻呂、赤面黃鬚、勇力過人、有將帥之量、帝壯之、延暦廿三年拜征東大將軍、以功叙從三位、但往還之間、從者無限、人馬難給、累路多費、大同五年帳大納言、兼右近衛大將、^d頻將邊兵、每出有功、寬容待士、能得死力、薨于粟田別業、贈從二位、時年五十四、

(一) 傍線部①～④の語について、簡潔に説明しなさい。

(二) 一重傍線部 a～dを読み下し文になおし、現代語訳しなさい。なお、読み下し文には適宜ふりがなを付けること。

(三) 二つの史料の内容を参考にして、坂上氏の氏族としての特徴を述べなさい。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 受 | 驗 | 番 | 号 |
|---|---|---|---|

II 左掲の史料に関する次の設問①・②に答えよ。

史料①『長興宿本記』文明一二年一〇月一〇日条。

今夜深更室町殿^{准后}、忍小河御所、渡御長谷^{着歲}入御聖護院御坊、人不存知之、一両輩
被召具之、翌朝風聞、諸大名以下上下仰天馳參、雖然一向人無御対面、子細人不知之、
近日諸守護寺社本所領等押領、一乱以後不返渡、不忘御成敗、任雅意之間、御述懷、
当年諸大名等被止出仕、無御対面、又御方大納言殿御進退不尋常、毎々不可然事等
繁多之間、旁御爲屈、令出御所給哉云々、

語注

- ・室町殿…足利義政
- ・御方御所…足利義尚

史料②『後法華院記』文明一二年正月一〇日条。

早旦參處々、武家大納言殿、次御台、次北少路殿、次入江殿、次大祥院殿等也、大納
言殿無対面之儀、抑今春准后御方へ參賀事可略之由、昨日自伝奏相触之、諸家同之
云々、相尋子細之處、近日准后与御台有時宣不快之子細云々、体是爲隱居分間、參賀
以下諸篇亟相御方許江可申由、去七日被仰出伝奏云々、然而今日亟相又無対面、定
有子細歟、更非推量之所筆者也

語注

- ・准后御方、准后…足利義政
- ・武家大納言殿、大納言殿…足利義尚
- ・御台…日野富子

設問

一、史料①②を意識せよ。

二、史料①②から垣間見える足利義政と足利義尚の親子関係について述べよ。

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

III 次に掲げる史料は、安永五年（一七七六）五月、旗本神谷直好が三河の本證寺（真宗東派）に宛てた書状と、翌六年三月に本證寺が作成した返書の一部である（ただし、原文を一部省略・加工している）。この史料を読み、以下の間に答えてなさい。

一筆啓上仕候、甚暑御座候得共弥御堅勝被成御座珍重ニ奉存候、然者拙者先祖神谷八郎左衛門儀死去仕候而何方江葬候哉一向相知不申候、私家代々淨土真宗ニ而一代目亡者江戸浅艸東本願寺中徳本寺江葬申候、右先祖八郎左衛門葬候處相尋候處一向相知兼申候、然处右徳本寺ニ而段々吟味仕候處其御寺へ葬候茂可有御座候由承申候、何卒御世話ながら御吟味仕候様ニ仕度奉存候、右八郎左衛門儀者死去仕候而当年迄百拾六年ニ相成申候、法名了干也与申候、病死仕候月日八月廿一日ニ而御座候、若シ御寺中之内ニ而も御座候哉、何ニ共乍御世話何分御吟味被下候様奉願上候、私義当事大御番相勧罷在候而此度京都二条御番ニ罷登り候ニ付、貴管被下候ハ岡崎宿間屋へ被遣候ヘ二条御城中へ相届申候間左様思召可被下候、右八郎左衛門其御寺へ葬候儀ニ而御座候へ来四月下り之節仏參仕度奉存候、何本委御乍御世話御吟味被下候様ニ奉願上候、右八郎左衛門生國三河ニ而御座候、何分右之段御吟味被下候様偏奉頼此段得慶賀意度如斯御座候、恐惶謹言

五月晦日

神谷伊織

直好（花押影）

本證寺様

参人々御中

〔中略〕

右返書左二記

去五月八池鯉鮒宿より預御紙面忝致拝見候、未書状ニ而茂不得御意候得共弥御勇健御勤被成候段珍重奉存候、然者先達而御尋被下候御先祖之義委細承之隨分吟味候得共得と相別兼候故、是迄御報及延引失礼之段御用捨可被下候、併少々手懸りも御座候得者追々以書運徳本寺迄可申達候間左様ニ御心得可被下候、何分今度御下向之節ニ者御仏參も被成度御心懸之所無其儀殘念ニ奉存候、委細手筋之訣合等者傳僧口上ニ可申上候間御聞可被下候、恐惶謹言

三月廿一日

本證寺

秀誼印

神谷伊織様

| |
|------|
| 受験番号 |
| |

問一 傍縁部①・②が指すものは何か、具体的な寺院名・人名を史料内にある文言で答へなさい。

問二 渡縁部aを読み下し文にして、主語や目的語などを補いながら現代語訳しなさい。

問三 渡縁部bを読み下し文にして、主語や目的語などを補いながら現代語訳しなさい。

問四 傍縁部③について、本證寺側は何を「殘念」だと述べているのか、史料から読み取れるのことを述べなさい。

問五 神谷直好は、本證寺に対して何を依頼し、本證寺は神谷からの依頼にどう応じたのか。近世中後期の武家社会における家の祖先顕彰をめぐる諸動向にも目配りをしながら、論じなさい。

| |
|------|
| 受験番号 |
|------|

IV 次に掲げた史料は、徳富猪一郎編『公爵桂太郎伝』坤巻（故桂公爵記念事業会、一九一七年、国立国会図書館デジタルコレクションで公開）一八五～一八七ページ所収の記述（著者の引用）である。

小さな文字で書かれた箇所は「」に入れた。漢字は新字体に改め、濁点、句読点を補つた箇所や、出題の都合上、省略した箇所もある。「」内は出題者による注記である。なお、漢文の返り点（レ点、一、二点）は原文通りであるが、補つた箇所もある。

この史料を読み、後の問1～6に答えなさい。解答用紙には、問の番号を書いて解答を書くこと。

拜皇仕候。爾後益御清榮御起居被^レ為^レ在、奉^レ大賀^二侯。陳^レ寺内陸相、昨日【十一月廿日】貴邸に參候、御伝言の趣、今朝臣^レ御に拝承仕候。就ては直に罷出可^レ申上^一等之處、本日は無^レ拠緊要の事件に而、明日は閣議、明後日は又々無^レ期、其の翌日廿四日前之内に參候可^レ仕候に付、ア^レ不^レ惡御令置被^レ下度。將又寺内陸相並に児玉次長より承り候處に而は、過日御会合相願候頃、諸公の意思と、小生の意思と、充分判然の場合に至らず、為めに御配意被^レ為^レ在候哉の處、小生は當日の御会合に於ては、誠に快く諸事解決に至り候事と^イ相考候。其の後小生左の順序を以て、夫々連居候間、為^レ念申上置候。

第一、満洲問題は外交の手段を以て、成し得る大談判を試み、結局此問題に而は、最後の手段に迄は進行せざること。

第二、朝鮮問題に於ては、我が修正の希望を充分陳述し、（モ）彼^レ聽かざるときは、最後の手段【即ち戦争を以ても】を實^レく^二と。

右二条の決定を以て進行するときは、到底（モ）彼^レにして我希望を容れされば、結局戦争は^{シテ}難^シ免^ム候^ム共、兎に角今一度は、（モ）彼^レに反正を求むる方（モ）司^ム然との、諸公並に我輩の意見共、一定仕居と心得居申候。依て其の翌日、小村外相を伊藤侯に遣し、「殊に最後と思ひ念に念を入れる者にて」東野への訓令、並にローゼン公使と談判、駆引、順序、及び列国【獨米仏】への日本政府の名を以ての照会等、無^レ遺漏^シ相談を為^レ致、（ト）僕の気附を乞^ム置申候。而して其の翌日閣議を開き、内閣の決定をなし、「小生の決心を示したり」

| | |
|------|--|
| 受験番号 | |
|------|--|

其の翌日小村外相同伴、陛下に拝謁し、元老會議の実況、並に閣議の決定を以て、御裁可を仰ぎ申候。且其の際小生は陛下の御裁可に付ては、将来不容易御決心のこと等迄、委敷上奏仕申候。今日はこの緊急勅令の準備をなし、枢密院復奏の上は、夫々事に応じ、一方に於て談判すると同時に、一方に於ては準備無レ疎場合と仕居申し、(は)軍事當局者は勿論、大蔵大臣とも夫々談合仕居申候。素より充分の訊に難<レ>参は、閣下方の御承知被<レ>為レ在候処なれども、今日に於て、他に方法<レ>無<レ>之候上は、是又<レ>不<レ>得<レ>已事と存申候。尚拝光御意見拝承可<レ>仕候べ共、過日御会合日後の成行申上置度。御断勞、頓首。追而。伊藤侯へも本文の次第、御伝<レ>被<レ>下度願上候。

太郎

十一月廿一日（明治三十六年）

山県侯閣下

問一、傍縁部(ア)～(カ)の読み方(読み音)をひらがな、現代仮名遣いで書きなさい。
解答の冒頭に(ア)～(カ)をそれぞれ記すこと。

問二、太い傍縁部(エ)の「彼れ」・「彼」は同じ国のことを指している。その国名を書きなさい。

問三、太い傍縁部(ロ)の「侯」とは誰のことが、その人物の氏名(フルネーム)を書きなさい。

問四、史料から読み取れるこ^トを書いた次の文A～Cについて、正しいものには○、誤っているものには×を書きなさい。解答にはそれぞれのアルファベットを書き、○か×を記すこと。

A 桂太郎は、山県有朋に明日訪問すると伝えている。

| |
|------|
| 受験番号 |
|------|

- B 桂太郎は、満洲問題については戦争という手段まで使用しないが、朝鮮問題では日本の希望が受け入れられなければ戦争という手段を用いることを考えている。
- C 桂太郎は天皇にひとりで会いに行き、裁可を受けた。

問五、太い傍縁部（c）に「緊急勅令」とあるが、「緊急勅令」という法制度はどうな
ものかを説明したうえで、実際に緊急勅令が発せられた例を挙げなさい。

問六、太い傍縁部（d）に「軍事当局者」とあるが、軍部は日本の近代史でどのような役
割を果たし、どのような影響を与えたかについて、述べなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 修士課程 >

受験番号

史学専攻 (専門科目・西洋史)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

1. 次の4つの設問から2問を選んで答えなさい。選んだ問題の番号を書くこと。

- 1) 中世における大学の誕生と発展について述べなさい。
- 2) 重商主義の意味とその歴史的意義について論じなさい。
- 3) プロイセンの貴族層と軍隊の関係について説明しなさい。
- 4) 帝国主義が世界の歴史に及ぼした影響について述べなさい。

2. 次の英文を全訳しなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(出典 : Christopher Clark, *The Sleepwalkers*, Penguin Books, 2012,
p. 214-215)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 修士課程 >

受験番号

史学専攻 (外国語 (英語))

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

以下の英文AおよびBを読み、以下の問い合わせに答えなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(出典 : The Dictionary of Art, 31, 1996, p. 764. 一部修正)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(出典 : The New Encyclopædia Britannica, 15th edition, 28, 1994, p. 685.)

注 ferroconcrete 鉄筋コンクリート

問1 英文Aの下線部（1）が説明している流派の苗字を漢字で書きなさい。

問2 問1で答えた流派に属する人物を、英文Aから一人選び、フルネーム（漢字）で答えなさい。

問3 英文Bをすべて日本語に訳しなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 修士課程 >

史学専攻 外国語(ドイツ語)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

以下の独文を全訳しなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(出典: Johannes Burkhardt, Vollendung Neuorientierung des frühmodernen
Reiches 1648-1763, Klett-Cotta, 2006, 396-397)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

受験番号

社会文化学専攻 人間関係領域 (専門科目)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題 (社会心理学)

I 以下のキーワードについて、それぞれ200字以上400字以内で説明しなさい。(14点×5問=70点)

1. プロスペクト理論
2. 限定合理性
3. 精緻化見込みモデル
4. 社会的アイデンティティ理論
5. 沈黙の螺旋理論

II 修士論文の研究計画について、200字以内で概括しなさい (II-1)。また、その研究の社会心理学の理論との関連および学術的意義について、400字以上800字以内で説明しなさい (II-2)。(合計30点)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

受験番号

社会文化学専攻 人間関係研究領域 (専門科目)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題 (社会学)

I 以下のキーワードについて、それぞれ200字以上400字以内で説明しなさい。 (14点×5問=70点)

1. 感情労働
2. 半構造化面接法
3. ラベリング理論
4. ディーセント・ワーク
5. ジェンダー主流化

II 修士論文の研究計画について、200字以内で概括しなさい (II-1)。また、その研究の社会学の理論との関連および学術的意義について、400字以上800字以内で説明しなさい (II-2)。(合計30点)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 人間関係研究領域 (専門科目)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題 (文化人類学)

受験番号

I 以下のキーワードについて、それぞれ 200 字以上 400 字以内 で説明しなさい。 (14 点×5 問=70点)

1. 多文化主義
2. 観光人類学
3. トランスナショナリズム
4. 伝統と近代
5. 本質主義

II 修士論文の研究計画について、200字以内で概括しなさい。また、それらの研究の文化人類学の理論との関連、学術的意義について、400字以上800字以内で説明しなさい。 (合計30点)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

受験番号

社会文化学専攻（人間関係領域）専攻（外国語 英語）

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

問 以下の英文は VOX POPULI: Social media further blurring the line between fact and fiction という見出しの新聞記事である。全文を和訳しなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：

The Asahi Shimbun, Jan. 10. p.1 Vox Populi(Vox Dei is a daily column that runs on Page 1 of The Asahi Shimbun.)

【問題1】

令和5年版 厚生労働白書に記載されている「ひきこもり」に関する調査の分析結果が「資料1」（図1-4）である。本分析結果は内閣府「こども・若者の意識と生活に関する調査」（調査報告書 令和5年3月）の数値をもとにグラフ化している。本白書では「ひきこもり」とは、就学や就労、交遊などの社会的参加を回避し、原則的には6か月以上にわたっておおむね家庭内にとどまり続けている状態を指す現象概念としている。

- (1) 資料1から、どのようなことが読み取れるか。簡潔に説明しなさい。
- (2) (1)で読み取ったことを踏まえ、あなたの興味関心や立場から「ひきこもり」の研究を仮に進めるとしたらどのようなことが考えられるか。その場合の問題意識、調査・研究の対象、研究方法等を説明しなさい。

【問題2】

次の用語及び人名から3つを選び説明しなさい。また、その用語の持つ教育的背景について、重要と思うことを解説しなさい。

1. ネウボラ
2. はじめの100か月の育ちビジョン
3. デジタル教科書
4. 反転学習
5. 形成的評価
6. ピアジェ

【問題3】

資料2は、筆者が晃子・響子・悠太という三人の子どもたちとの暮らしのなかで「学び」について考えたことを、ある雑誌に3回に渡って連載した文章である。これを読んで、次の問い合わせに答えなさい。

- (1) 筆者の主張を、「奥行」「センス」「ミーニング」の三つの言葉を用いながら、解答用紙の範囲内で要約しなさい。
- (2) 筆者の主張を踏まえて、「学び」はどうあるべきかに関するあなた自身の考えを、解答用紙の範囲内で記述しなさい。

出典：

資料1 厚生労働省「第1部 つながり・支え合いのある地域共生社会」『令和5年版
厚生労働白書』, 2023, chrome-extension://efaidnbmnnibpcajpcg1clefindmkaj/h
<https://www.mhlw.go.jp/wp/hakusyo/kousei/22/dl/zentai.pdf>より抜粋

資料2 久保健太『生命と学びの哲学—育児と保育・教育をつなぐ』（北大路書房, 2024年）,
pp. 131-135より抜粋

資料 1

図1

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：厚生労働省『令和5年版 厚生労働白書』， p. 59

図2

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：厚生労働省『令和5年版 厚生労働白書』， p. 63

図3

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：厚生労働省『令和5年版 厚生労働白書』，p.101

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

図4

出典：厚生労働省『令和5年版 厚生労働白書』，p.101

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典：久保健太『生命と学びの哲学——育児と保育・教育をつなぐ』（北大路書房、2024年）pp.131-135より抜粋

資料は、World Health Organization & UNESCO による『Making every school a health-promoting school: Global standards and indicators』からの抜粋である。

問 1. 【Summary】を全て日本語に訳しなさい。

問 2. 【Schools are a setting for health】の文章の中で、学校は、子どもや青少年の健康、幸福、発達を促進するための重要な場であるとますます認識されるようになっている理由について、どのように述べているか、日本語で回答しなさい。

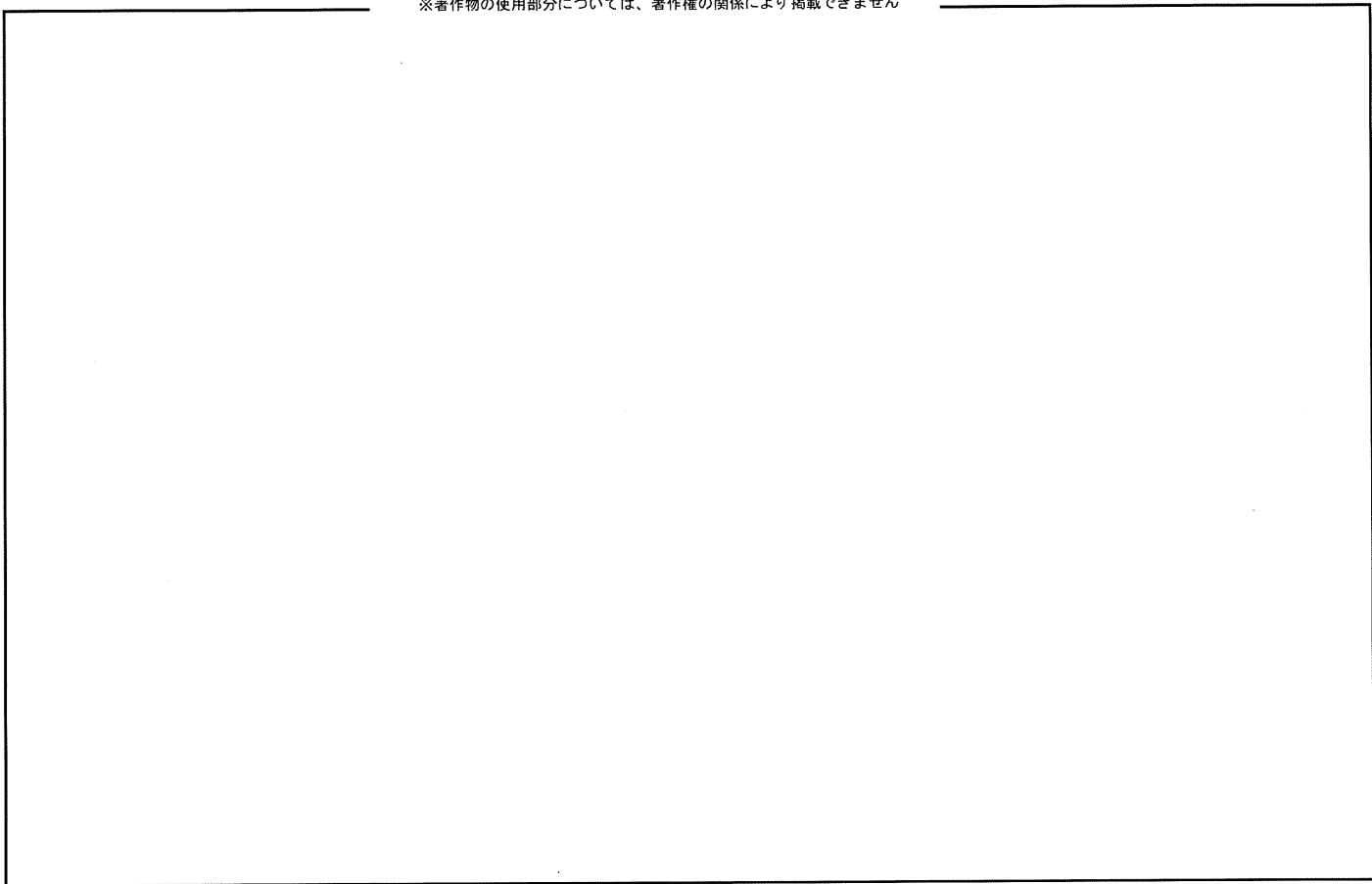
問 3. ここでHealth-promoting schoolは、8つの基準で示されている。解答用紙に示した8つの基準を日本語に訳しなさい。

(出典)

World Health Organization & UNESCO. (2021). Making every school a health-promoting school: Global standards and indicators.

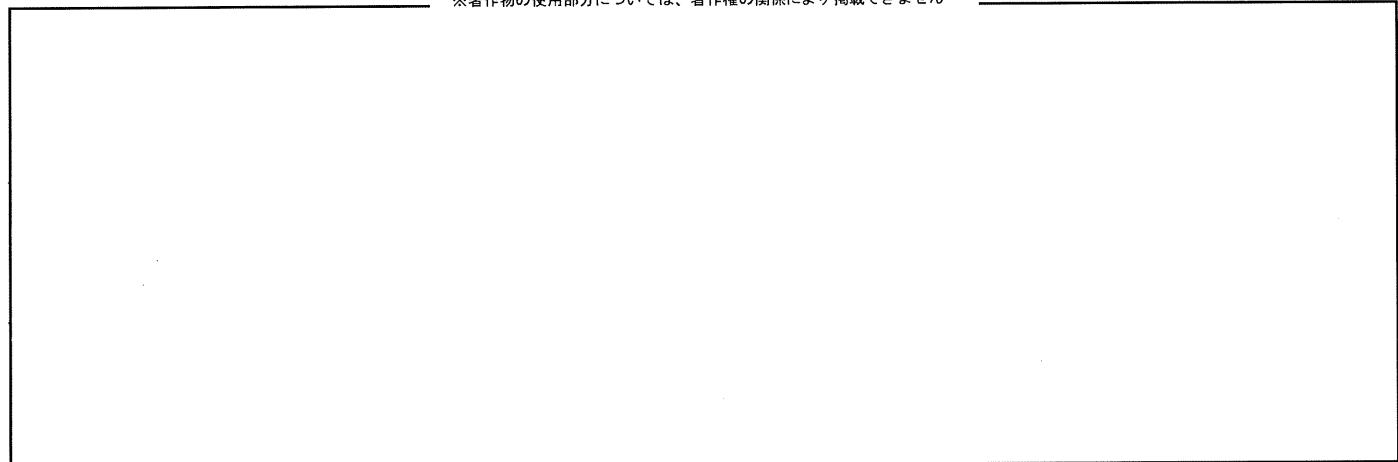
【Summary】

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません



【Schools are a setting for health】

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません



behaviour = behavior

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (専門科目)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

受験番号

【問題1】次の（1）～（8）の用語に該当する一般的な英語での用語を（ ）内に書き、
次にその意味を簡潔に説明しなさい。 (各3点, 合計24点)

(1) 系列位置効果

(2) 二重過程理論

(3) 扁桃体

(4) 満足の遅延

(5) 心理的応急処置

(6) 認知症の行動・心理症状

(7) 第一種の誤り

(8) 擬似相関

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

受験番号

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (専門科目)

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題

【問題2】次の問題 (A) ~ (C) の全てについて解答しなさい。 (各18点、合計54点)

- (A) パーソナリティを理解する上で、特性論と類型論というアプローチがあります。それぞれ具体例となる手法を説明しながら、それぞれのアプローチのメリット・デメリットを述べなさい。
- (B) 移動能力の発達は、社会性や認知にどのような影響を及ぼすか、説明しなさい。
- (C) 子ども虐待の種類と定義を述べた上で、虐待への対応をする際の留意点について述べなさい。

【問題3】次の問題に解答しなさい。 (22点)

成人を対象に、臨床心理検査バッテリーを組むときの留意点について、述べなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (外国語 (英語))

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題 (1/4)

受験番号

【問題】次の文を読んで、後の問い合わせに答えなさい。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (外国語 (英語))

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題 (2/4)

受験番号

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(中略)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

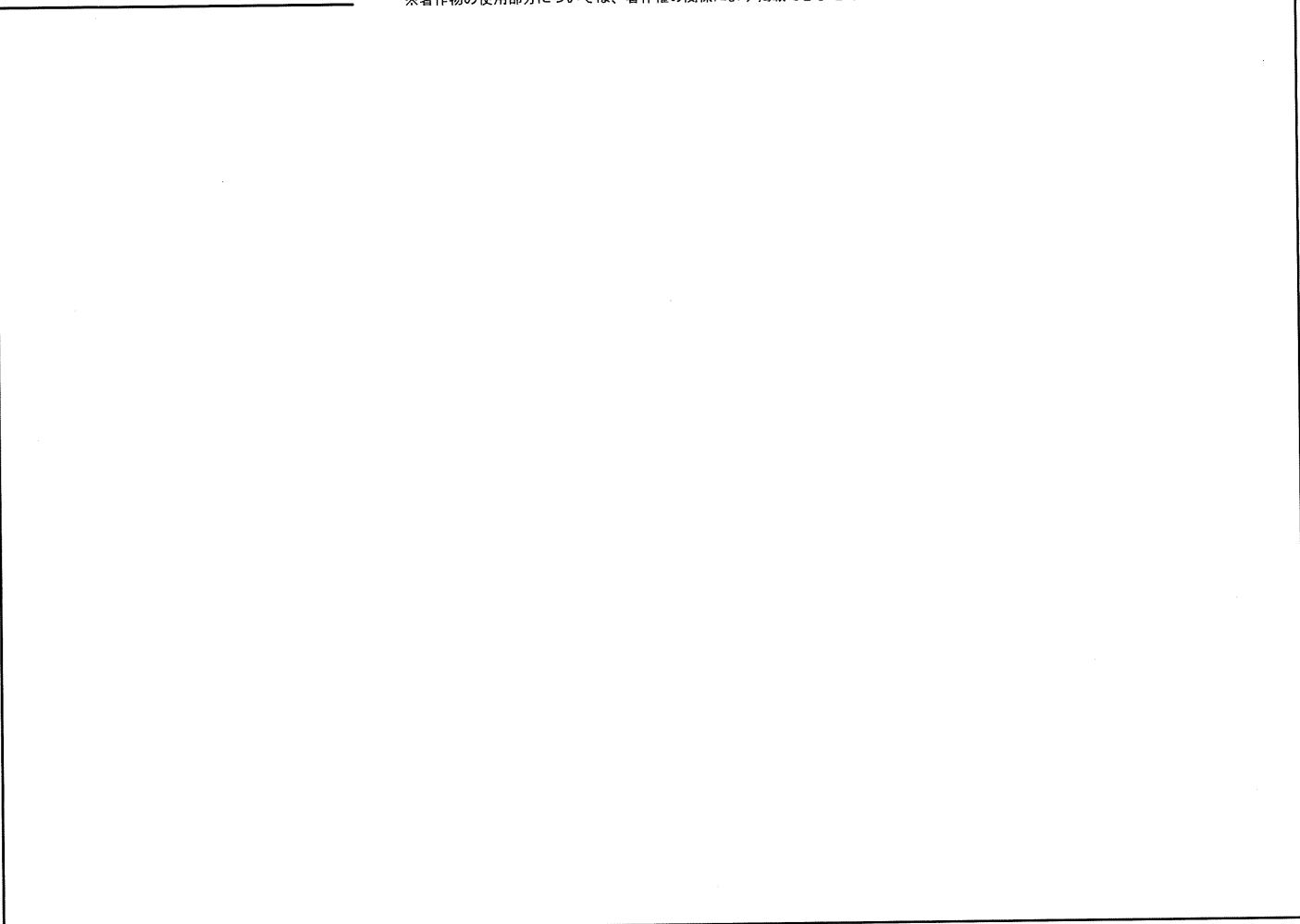
聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

受験番号

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (外国語 (英語))

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題 (3/4)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません



(Arnett, J. J., Žukauskienė, R., & Sugimura, K. (2014). The new life stage of emerging adulthood at ages 18-29 years: Implications for mental health. *Lancet Psychiatry*, 1, 569-576. より一部改変)

注) emerging adulthood : 「成人形成期」

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

受験番号

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 (外国語(英語))

2025(令和7)年度 (2月期) 入学試験問題 (4/4)

問題1 (15点×3)

- (1) 下線部①を和訳しなさい。
- (2) 下線部②を和訳しなさい。
- (3) 下線部③を和訳しなさい。

問題2 (15点×2)

- (1) 下線部 (A) はどのような意味か。本文に書かれていることを要約して述べなさい。
- (2) 下線部 (B) はどのような意味か。本文に書かれていることを要約して述べなさい。

問題3 (25点)

現代の日本において、emerging adulthood (成人形成期) の人々はどのような状況におかれ、どのような支援が必要な人が多いか。本文を読み、あなたが考えたことを述べなさい。